

令和2年度平塚市子ども・子育て会議
全体会議 会議録

日時：令和3年3月18日（木）午後3時00分～午後3時40分
場所：平塚市教育会館 3階 大会議室

1 議題

(1) 特定教育・保育施設にかかる利用定員

本議事について、資料1-1「子ども・子育て支援新制度における施設の利用定員について」及び資料1-2「新規に利用定員を定める施設」に基づき、事務局から説明した。

【質疑応答なし】

(2) 部会開催状況

本議事について、事務局から資料2「令和2年度取組状況評価（暫定版）～基本事業（市の取組）～」、資料3「令和2年度取組状況評価（暫定版）～教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策～」に基づき説明した。

本日開催した子育て支援事業推進部会には、部会委員12人のうち8人が出席し、ひらつか子育て応援プラン（第2期平塚市子ども・子育て支援事業計画）の掲載事業について、令和2年度の事業評価を各担当課で行い、集計した事業評価シートを各委員へ事前送付し、意見・質問を受け付けた。部会では、意見・質問に対し、担当課の考えを述べた。

なお、確定値については、実績数値が確定後、取りまとめ公表する。

【質疑応答なし】

会 長：議題1（1）、（2）について、了承とする。

(3) その他

事務局から次の3点について情報提供をした。

ア 麦・もんもん病児保育室の開設

病児保育事業とは、病氣中もしくは、病氣の回復期にいたっていないお子さんを仕事で休めない保護者に代わって一時的に預かる事業である。平塚市では、病氣の回復期にあたる病後児保育事業は実施していたが、令和3年4月から本市初となる病児保育事業を開始することになった。施設の名称は「麦・もんもん病児保育室」、平塚市松風町にあり、社会福祉法人徳栄会が運営を行う。定員は6人、生後6か月から小学校6年生までのお子さんを対象としている。また、2階建ての複合施設であり、2階が病児保育室部分となり、1階部分には小児科診療所が入る。

イ 令和3年4月の保育所等への入所申込状況について

本市の令和2年4月1日時点の待機児童は15人ということで、残念ながら待機児童解消には至らない状況であった。現在、令和3年4月1日からの保育所入所に当たり、約1200人の申し込みがある状況で、入所調整を進めている。全体の傾向としては、低年齢児の申し込みが多く、また地区別にみると大野地区、海岸エリアにある保育所を申し込む方が多い状況である。

ウ 令和3年度母子保健事業の実施、ひらつかはぐくみ葉酸プロジェクトについて

健康課は、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の担当課となり、令和3年度上半期から下半期にかけて、ワクチンの接種事業に時間が取られてしまうことが予想され、母子保健事業については、一部事業を縮小せざるを得ない状況となるが、御理解をいただきたい。

ひらつかはぐくみ葉酸プロジェクトについては、平塚中郡薬剤師会から葉酸サプリメント1月分を2000個提供していただいたことから、こちらを有効活用していきたい。また、現在、ひらつかネウボラームでは、妊娠届を提出された際に葉酸サプリメントを配布するとともに、併せて栄養士による栄養相談を実施している。

【質疑応答なし】

出席者：落合会長、黒田副会長、金田委員、中村委員、真壁委員、鷺尾委員、清田委員、小嶋委員、大山委員、大木委員、久世委員、石川委員、長嶋委員、佐野委員

傍聴者：なし

事務局：健康・こども部長、保育課長、健康課長、学務課長、保育課6人、こども家庭課1人、青少年課1人、教育総務課2人

以 上